

No. 4	平成 25 年度「地域子育て活動支援事業」実施の内容
団 体 名	北上機械鉄工業協同組合
事 業 名	第 4 回 エコ・ものづくり体験まつり
実 施 期 間	平成 2 5 年 4 月 1 日～平成 2 5 年 5 月 1 4 日
事 業 実 績	<p>1. 事業内容 会場となる体育館に 16 のコーナーを設置し、各コーナーに地域で有名な講師においでいただき、来場した子どもたちと親御さんに製作体験のはしごをしていただく。これを中心に、本部のイベント（餅つき体験、高所作業車搭乗体験、お菓子のつかみ取り、お楽しみ抽選会、餅まき）をミックスして、子供達にとって大変楽しくインパクトのある総合的な体験まつりとする。</p> <p>2. 事業実績 イベント開催日 平成 2 5 年 4 月 2 7 日 場所 ハートパルきたかみ（機械鉄工業団地内） 時間 午前 1 0 時～午後 3 時 参加対象 北上市内の小学生とその親御さんを中心とする 動員数 3 7 0 名</p> <p>お昼時間には軽食の出店をし、参加者が一日楽しめるよう工夫した。結果として、イベント開始から終了時刻まで、多くの親子連れでにぎわった。</p>
実 施 効 果 自 己 評 価	<p>【事業効果】 子供達はものづくりの面白さを体験したことは間違いありません。 当日の午後 2:30～3:00 に開催したお楽しみ抽選会に参加した子どもたちから回収したアンケート結果から、イベント終了間際でも 114 人が抽選会に、その他かなりの人数が依然として会場内で体験をしていたことが読み取れます。 また、平均して 5 コーナー以上の体験数となっており、時間があればもう少し体験したいというご意見もあったものと考えます。 午前 11 時以降ずっとこのような込み具合でしたので、イベントに飽きたということは無かったと考えます。 以上のことから、子供達にとって大変楽しくインパクトのある体験まつりであり、ものづくりの面白さを強く印象づけたことは大きな収穫であります。 これですぐに地元出身のものづくりマンが増加することにはなりません、継続して行えば地域の子供たちの意識に小さな芽を出す元になることと考えています。</p> <p>【自己評価】 総合的に 80 点をつけています。 ① 準備段階で、少ないスタッフと最小限の打ち合わせでイベントが実施できた。 ② 体験まつりのターゲット・内容・周知方法が一貫してきた。 ③ 体験コーナーの男女が参加する割合が、いまだやや女性向の傾向がある。ロボットや木工など、男性も好むコーナーの比率を高めて行く必要がある。 ④ 被災地支援の要素が出せなかった。</p> <p>この他にもありますが、今回の大きな目的は達成したと考えていますので、今後、更なる質の向上を目指し、地域社会に一定の認知と参加を促して行きたいと思えます。</p>